



シジミのストラップづくり

活動のねらい

- シジミのストラップ作りや、イケチョウガイやササノハガイなどの琵琶湖の貝を手にとって観察する学習を通して、貝をより身近に感じ、琵琶湖の生き物についての興味・関心を高める。

【時期】 通年

【場所】 学習室、活動室

【時間】 シジミのストラップづくり 約20分
琵琶湖の貝についての学習 約10分

【準備物】 シジミのストラップづくり……シジミの貝がら、接着パテ、9ピンストラップコード、ビニール手ぶくろ、つまようじ、工作マット、小袋
琵琶湖の貝についての学習…貝の標本、貝のポスター

主な活動の流れ

事前学習

- 琵琶湖の生き物について学習する。(副読本「あおいびわ湖」の活用)
- 琵琶湖の貝について、図書やインターネットなどを使って調べる。

びわ湖のシジミでストラップをつくろう!

フロートイングスクール

① ストラップづくり

- 作り方の説明を聞く。

※事前に使用する材料を分けておく。
※作り方プリントを配布する。(裏面に掲載)
※材料が正しく配られているか確認する。

- ストラップを作る。

※プリントの手順どおりに作っているか、材料や道具の使い方が正しいか確認する。
※手間取っている児童には、作り方を助言したり班で教え合うよう声をかける。



② イケチョウガイやササノハガイの標本を観察し、大きさ・重さなどを体感する。

※イケチョウガイ・ササノハガイの標本を配り、観察させる。
※琵琶湖の貝のパネルを提示する。



- 興味を持った琵琶湖の貝や生き物について、図書やインターネットなどを使って調べる。

事後学習